



平成27年11月25日

学校だより 第9号
苫小牧市立苫小牧東小学校

太陽の子

ホームページURL <<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/tomahigashi-es/index.html>>

東小の教育目標

東小の子は太陽の子

- 進んで学ぶ かがやく子
- 思いやりある あたたかい子
- 心身ともに健康な 明るい子

「わかる」って楽しい

校長 寺田 洋子



10月末に行われました学習発表会では、緊張の中にも自信と誇らしげな表情で演技する子どもたちの姿を最後までご観覧いただき、心よりお礼申し上げます。

2学期も残り少なく、まもなく師走を迎え冬休みの声が聞こえる頃となります。

「ああ、楽しかった！」「明日もたくさん手をあげるんだ！」先日、低学年の子どもたちが授業の終わりの挨拶をした後、小さな声でつぶやいたことばです。何が楽しかったのでしょうか・・・。聞いてみました。

「だって、自分が考えたことがたくさんたくさん
言えるんだもの。」

「友だちの考えを聞いたら、あーと思ってまた
考えがひらめくんだよ。」

最初の「楽しかった」を聞いたときも十分にうれしく思ったのですが、理由を聞いた後は更にうれしくなりました。良い考えを思いついた時や、自分の考えたことが結構素晴らしいものだと思えた時の満足感や充実感は、何ものにも代え難いものです。

本校では今年度、国語科をとおして自分の考えを表現し合える力を身に付ける研究を進め、その成果を11月20日(金)に『実践発表会』として公開しました。

市内や市外からたくさんの方に参加いただき、本校の学びの様子を見ていただく機会となりました。主に、「指導内容を明確にした授業」や「学び合い」などを研究の柱として、すべての子が「楽しく学び、学力向上を目指す」を目標に、全職員で頑張ってきた成果と子どもたちが生き生きと学習する姿を見ていただくことができました。

まもなく、2学期の反省を生かし、冬休み中の生活について計画を立てる時期を迎えます。ご家庭でもゲームやテレビから得る『楽しさ』ではなく、子どもたちの満足度の高い『楽しさ』を味わせた計画をぜひたててほしいと思います。



和顔愛語

仏教の中で言われる美しいことばがあります。意味は、穏やかな顔つきや言葉付き、振る舞いださうです。

子どもたちに『人を温かい気持ちにする言葉は何だと思おう』と尋ねたところ、一番に「ありがとう」という言葉が返って来ました。大人として「ありがとう。あなたのおかげで助かったわ。」と子どもたちに感謝の気持ちを伝えているのでしょうか。

このように感謝の気持ちを伝えていくことが、子どもたちの自立を促し、自尊感情を高めることに結びつくのではないかと考えています。是非、子どもたちに穏やかな笑顔で温かな言葉かけをしていきましょう。

パナソニックの創業者である松下幸之助氏が生前に言った言葉です。

「感謝の気持ちを忘れてはならない。感謝の心があって初めて、ものを大切にする気持ちも、人に対する謙虚さも、生きる喜びも生まれってくる」

大人から「和顔愛語」を大切にしていましょよう。


